

# エコライフみしま

未来へつなぐ 自然豊かな 快適環境のまち



三島

知っていますか？



市の鳥「カワセミ」



市の木「イチョウ」



市の花「三島桜」

第 4 0 号  
2022/10/15

- 特集「カーボンニュートラル」…P2、P3
- エコ<sup>ど</sup>も ライフ・三島市「2050年カーボンニュートラルシティ」表明…P4

## カーボンニュートラル

2017年度現在



2050年度目標

温室効果ガス排出量実質ゼロ



(単位：千t-CO<sub>2</sub>)

カーボンニュートラルとは…人間の活動により排出される温室効果ガスの排出量から、森林による吸収量を差し引いて、合計を実質ゼロにすること。

温室効果ガスとは…CO<sub>2</sub>（二酸化炭素）、CH<sub>4</sub>（メタン）、N<sub>2</sub>O（一酸化二窒素）、HFC（ハイドロフルオロカーボン）等。増えすぎたことにより、地球温暖化の原因となっている。

クイズ：家庭でのCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）排出量No.1は次のうちどれでしょう？

- ① 冷房 ② 暖房 ③ 照明・家電製品等 ④ 給湯 （答えはP3へ）

## 地球は今…

私たちの住む地球は今、温暖化が問題となっています。このまま温暖化が進むと、どうなってしまうのでしょうか？

気象庁によると、何も対策をしなかった場合、21世紀末の静岡県の平均気温は20世紀末と比べて約3℃上昇し、雨が降らない日が増加する一方、滝のような雨が降る回数は現在の約2倍になるといわれています。このほかにも、農業や水産業、自然生態系の変化等、さまざまな影響が懸念されています。

## カーボンニュートラル

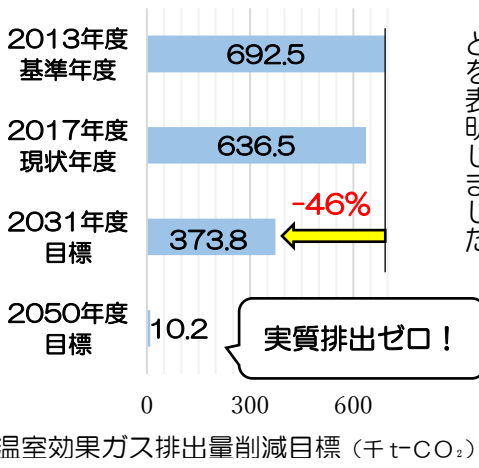
2015年に採択され、日本も締結国となっているパリ協定は、世界の平均気温の上昇を産業革命前に比べ2℃以下とし、さらに1.5℃以下に抑える努力をすることを目標としました。そのために、今世紀後半に地球温暖化の原因となる温室効果ガスの人為的排出量と森林による吸収量を均衡させるとしています。これが、表紙に示したカーボンニュートラルです。

日本では、2020年10月に菅内閣総

理大臣（当時）が「2050年カーボンニュートラル」を宣言しました。この表明に基づき、脱炭素ロードマップ等が定められ、先行地域で脱炭素の対策を進め、それを他地域に広める施策が進められています。

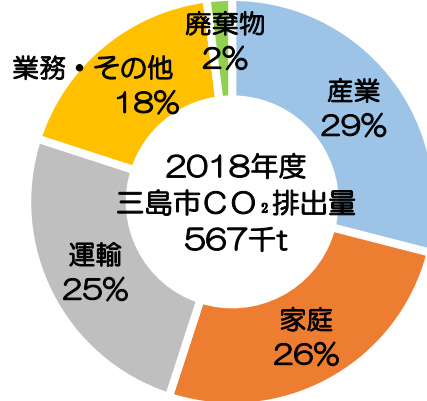
## 三島市の取り組み

三島市は2022年3月に新たな地球温暖化対策地方公共団体実行計画を策定し、長期目標として2050年度までに温室効果ガス排出量実質ゼロ、中期目標として2031年度までに同排出量46%以上削減（2013年度比）することを定め、3月18日には豊岡市長が2050年度までのカーボンニュートラルシティの実現を市民や事業者の皆さまとともに目指すことを表明しました。



## 三島市のCO<sub>2</sub>排出量

三島市内で排出されている温室効果ガスの約92%はCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）であり、その1/4以上が家庭から排出されています。CO<sub>2</sub>削減のためには、家庭での取り組みが欠かせません。



## 「賢い選択」を



これは三島の街中の歩道の一部にみられるシールです。

クールチョイス（COOL）賢い、CHOOCE（選択）は温室効果ガス排出量削減のために、①生活様式の選択、②機器類の買い換え、③サービスの利用など、あらゆる「賢い選択」をしようという取り組みです。

皆さんも、クールチョイスを呼びかけ、実践していきましょう。

### ～カーボンニュートラルに向けた取り組み～

三島市民の皆さまがカーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）に向けて行っている取り組みを紹介します。

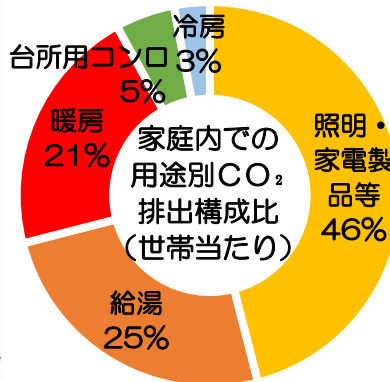
#### 《アンケート結果》

- 1位 食事を食べ残さない 94%
- 2位 節電 83%
- 3位 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす 82%
- 4位 今持っている服を長く大切に着る 80%
- 5位 節水 70%
- 6位 ゴミの分別処理 68%
- 7位 旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活 61%

※令和4年5月21日楽寿園にて実施(対象者87名)。アンケート項目は環境省の「ゼロカーボンアクション30」の項目を使用。

# 家庭のCO<sub>2</sub>排出状況

家庭でCO<sub>2</sub>を排出しているものの構成比をまとめると左の円グラフのようになります。排出量が多い照明、冷蔵庫・テレビなどの家電製品、給湯、暖房の使用には特に配慮が必要です。



環境省「令和2年度家庭部門のCO<sub>2</sub>排出実態統計調査 結果の概要 (確報値)」より

表紙のクイズの答えは③！



## たのしく省エネ!

省エネは環境にも家計にも優しい、「クールチョイス」です。

編集スタッフがオススメ、実践する取り組みを紹介しますので、皆さんもたのしく省エネに取り組みましょう！

## 冷房

### ☆エアコンの設定温度を1℃上げる

外気温31℃の時、設定温度を27℃→28℃

CO<sub>2</sub>削減! 14.8 kg/年 お得! 820円/年

### ☆エアコンをつける時間を1日1時間短縮

CO<sub>2</sub>削減! 9.2 kg/年 お得! 510円/年

## 照明

### ☆1灯の点灯時間を1日1時間短縮

	CO <sub>2</sub> 削減!	お得!
白熱電球	9.6 kg/年	530円/年
蛍光灯ランプ	2.1 kg/年	120円/年
電球形LEDランプ	1.6 kg/年	90円/年

### ☆白熱電球をかえる (年2,000時間使用)

	CO <sub>2</sub> 削減!	お得!
→蛍光灯ランプ	41.0 kg/年	2,270円/年
→電球形LEDランプ	43.9 kg/年	2,430円/年

## 台所用コンロ

### ☆加熱をガスコンロ→電子レンジに

	CO <sub>2</sub> 削減!	お得!
葉菜	12.2 kg/年	990円/年
根菜	10.5 kg/年	950円/年

## テレビ

### ☆画面の明るさを「最大」→「中間」に

CO<sub>2</sub>削減! 13.2 kg/年  
お得! 730円/年

### ☆見ない時は消す!

1日1時間減らした場合

CO<sub>2</sub>削減! 8.2 kg/年  
お得! 450円/年

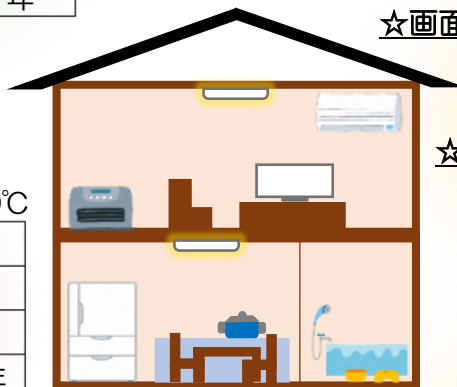
## 暖房

### ☆暖房器具の設定温度を1℃下げる

外気温6℃のとき、設定温度21℃→20℃

	CO <sub>2</sub> 削減!	お得!
エアコン	25.9 kg/年	1,430円/年
ガスファンヒーター	18.3 kg/年	1,320円/年
石油ファンヒーター	25.4 kg/年	880円/年

※編集員Aさんは、日中夏は1階、冬は2階で過ごしています。冬は暖房に頼らなくても、太陽の恵みで快適に過ごすことができるそうです。



## 給湯器

### ☆続けて入浴する

2時間放置して4.5℃冷めたお湯を追い炊きすると…

85.7 kg/年のCO<sub>2</sub>排出、6,190円/年もかかる!!

### ☆シャワーはこまめに止める!

シャワー(45℃)の使用を1分短縮すると…

CO<sub>2</sub>削減! 28.7 kg/年 お得! 3,210円/年

## 冷蔵庫

### ☆「ぎゅうぎゅう詰め」→「半分」に

CO<sub>2</sub>削減! 21.4 kg/年  
お得! 1,184円/年

### ☆庫内温度を「強」→「中」に

CO<sub>2</sub>削減! 30.1 kg/年  
お得! 1,670円/年

参考: 資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」

みなさんの家にある電化せい品は、どのくらい電気を使うか知っていますか？

自転車のペダルをこぎ、電気を作る体験をしてみました。

発電したW数に応じて電化せい品が動きます。3台ある自転車を一生けん命協力してこいだのに、テレビとせん風さぐらいしか動きませんでした（225W）。

ちなみに、エアコンを動かそうと思うと、倍のパワーが必要です（500Wくらい）。

電気を作るのがとても大変だということをじっかんできました。



## 三島市「2050年カーボンニュートラルシティ」表明

令和4年3月18日、豊岡市長より、三島市「2050年カーボンニュートラルシティ」表明が行われました。

近年、地球温暖化が主な要因とされる気候変動により、平均気温の上昇、台風、大雨等による被害、農作物や生態系への影響等が観測されており、今後、地球温暖化の進行に伴い、豪雨や猛暑のリスクが更に高まることが予測されています。

三島市は、自然豊かな快適に過ごせるまちです。この環境を未来へつないでいくため、2050年度までのカーボンニュートラルシティ（温室効果ガス排出量実質ゼロのまち）の実現を、市民や事業者の皆さまとともに目指すことを表明したものです。

全文はホームページに掲載していますので、皆さまご覧ください。

(URL) <https://www.city.mishima.shizuoka.jp/ipn050830.html>



◀こちらのQRコードから読み取ってご覧ください

### 【編集後記】

「省エネは健康づくり・幸せづくり」を高齢者として実感しています。今、睡眠時刻を2時間早め、夜9時に寝て、朝4時に起きています。運動・読書・ボランティアの楽しみが増えて、早起きは三文の得以上の得を体感しています。移動は二十歳から市内は自転車・徒歩で、市外へはバス・電車を利用しています。手紙・書類等は手書きです。この生活スタイルを「幸齢者」として続けていく所存です。

「カーボンニュートラルシティ」の時代は人間賛歌の時代であってほしいものです（K、I）

### 【編集スタッフ（市民ボランティア）】

青木博・飯田喜一・大村洋子・武井功・西垣美保・西名秀芳・堀江紗代・森田花帆・山本京二

『エコライフみしま』は5月と10月の年2回発行しています。一緒に『エコライフみしま』をつくりませんか。ご興味のある方は、環境政策課までご連絡ください。

〒411-0858 静岡県三島市中央町5-5

三島市役所中央町別館 環境政策課内「エコライフみしま」編集事務局

TEL:055-983-2647 FAX:055-976-8728 E-mail:kankyoku@city.mishima.shizuoka.jp